

宇宙論／超ひも理論のパラダイムを「見極め」よう ——科学の本質を考えるために

講師：阿部 正紀氏

(東京工業大学名誉教授)

無神論を標榜していた私が高校三年生から求道し始めた入信の証しと、科学思想史から学んで得た私の考えをご紹介します。

トーマス・クーンの「パラダイム転換による科学の進歩モデル」は専門家によって退けられました。しかし、クーンが発案したパラダイム（一時代に科学者集団を支配している主要な理論とそれを支える信念体系）自体は現実存在して科学界を支配し、その枠組みの中で通常の科学研究が行われています。

ビッグバン以前の宇宙の始まりを扱う「インフレーション宇宙論パラダイム」、および素粒子論の最先端に行く「超ひも理論パラダイム」の実態を「見極めて」科学の本質をご一緒に考えましょう。

講師プロフィール



私立開成高校卒。東工大の物理学科、物理学修士課程、電子工学博士課程で酸化物磁性体に関する研究を行う。東工大電子物理工学科（専攻）で、電気系の学生に量子力学の講義を行うと共に機能性磁性薄膜・微粒子の工学的応用と医学的応用に関する研究に従事。その傍ら科学思想史を探究し、定年退職後は、そのエッセンスをインターネット新聞「クリスチャントゥデイ」の連載コラム「科学の本質を探る」(<http://www.christiantoday.co.jp/topics/kagaku-no-honshitsu>)に掲載するとともに教会、市民会館、喫茶店、個人宅でサイエンスカフェを開催して伝えている。主な著書は、『基礎電子物性工学—量子力学の基本と応用』（コロナ社）、『電子物性概論—量子論の基礎』（培風館）、『はじめて学ぶ量子化学』（培風館）。趣味はスキー、温泉ハイキング、「自然の美と“珍百景”」探索。

【日時】2017年11月20日（月）18:30～20:30（18:00 受付開始）

【場所】お茶の水クリスチャンセンター4階415会議室

（JR御茶ノ水駅・御茶ノ水橋口から徒歩3分）

【参加費】一般2000円、学生500円（茶菓・軽食あり）

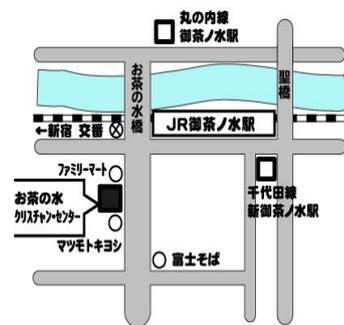
【申し込み】

以下のいずれかの方法でお申し込み下さい。

(1) フォームで <https://goo.gl/forms/lmFZ77bNydXxbW5z2>

(2) 電話で：お名前、所属、専門分野または研究テーマ、

連絡先電話番号を080-5650-2065(鎌田)にご連絡ください。



志学会とは…

キリスト教信仰を有する（または求道中の）若手研究者や、研究職またはそれに準じる専門職を目指す大学院生・学部生を励まし支援する団体です。 <http://www.shigakukai.org>

志学会公開講演会は講師の証しと講演を通じて、神を賛美し、キリスト者としてその分野を学ぶことの意義を知り、交わりを深めるときです。目的にご賛同いただける方ならば、学生、研究職・専門職の方々、その他職種を問わず、どなたでも歓迎いたします。

